



“夜勤改善・大幅増員を” 秋のキャラバン 署名宣伝や要請行動など多彩に取り組み-東京医労連



11月10日(土) 立川駅前にて

11月10日(土) 午後には、精神部会と多摩ブロック合同の立川駅前、署名宣伝が行われました。看護闘争委員も参加し、総勢22名で、医師・看護師・介護職員増やして”と訴え、約二時間で110筆、100円のカンパも寄せられました。

立川駅前署名宣伝行動に22名110筆

秋闘の全国統一行動日の11月8日は、各組合が各地でストライキなどを含む行動に立ち上がり、年末一時金をはじめとした秋闘要求実現と合わせ、大幅増員・夜勤改善をもとめる宣伝行動などに取り組みました。なかでも、中部ブロックと大学部会の合同の取り組みは、順天堂病院前早期宣伝(職員向けピラなど)に続いて、同病院前での署名宣伝行動、午

一日で1,000筆超える署名

11月8日慶応病院前宣伝

秋闘の全国統一行動日の11月8日は、各組合が各地でストライキなどを含む行動に立ち上がり、年末一時金をはじめとした秋闘要求実現と合わせ、大幅増員・夜勤改善をもとめる宣伝行動などに取り組みました。なかでも、中部ブロックと大学部会の合同の取り組みは、順天堂病院前早期宣伝(職員向けピラなど)に続いて、同病院前での署名宣伝行動、午



11月7日(水) 東京通信病院前にて

国会議員や他産業の労働組合へ要請

11月9日は、看護闘争委員会のキャラバンオルグ第1弾。9名が3隊に分かれて、他産業の労働組合や、国会議員事務所などを訪問し、署名や請願の要請にまわりました。都内を駆け巡り、30ヶ所を訪問しました。どこでも好意的に迎えていただき各単産本部への署名の協力は、計約7千枚にのびりました。

東京通信病院前では122筆

回答指定日の11月7日午前10時から2時間、東京通信病院前で、郵政産業ユニオン東京逓病支部の署名宣伝。郵政の仲間も合流し、総勢10名で宣伝。

患者さんから「あら久しぶりね、お元気？」と声をかけられたり、近くの法政大学の学生さんからも、「私、逓信病院で産まれたんです」「産科はなくなっちゃったんですか」など対話もはずみ、楽しく元気に122筆を集めました。